

「自分たちのために 家族のために 地域のために 医療従事者のために」

今後の自分たちの学校生活のためにも一人一人が考えて行動しよう！
緊急事態宣言は解除されても、感染症対策は解除せず継続を！

〈感染症対策〉

○登校時

- ・マスク着用
- ・玄関で手指消毒・検温全員（カメラでチェック）
37.0℃を超えた人は保健室へ。平熱の高い人は担任の先生に相談してください。
朝の会で「健康記録カード」のチェックは今まで通り実施する。
- ・スクールバスを利用する人は、待っている間、乗車中はしゃべらない。

○給食時

- ・準備中、食事中ともに静かにする。おしゃべりはしない。
- ・準備中は手洗い後、出歩かず自席で座って待つ。（読書など）給食後も手洗いをを行う。
- ・昼の音楽の音量を少し下げる。

○掃除

- ・話をしないで掃除を行う。
- ・掃除終了後、必ず手洗いをして教室に戻る。

○授業中

- ・授業の最後に窓を全開する。始まったときに調整する。
- ・感染予防をして行えるものは実施する。



○休み時間

- ・友達との距離を考え行動する。外から戻ったら手洗いをしてから教室に入る。
- ・近距離での会話も控える。
- ・トイレで密にならない（たまらない）。トイレ後は必ず手洗いをする。
- ・昼休みの外遊びもマスクを着用（軽めの運動やスポーツとする。）

○下校時

- ・マスク着用
- ・下校途中、立ち止まって話などしないでまっすぐ家に帰る。
- ・スクールバスを利用する人は、待っている間、乗車中はしゃべらない。

○部活動及び放課後の活動（部活動関係は市中体連通知参照）

- ・感染予防をしながら実施する。
- ・活動の始めと終わりには手指消毒か手洗いをを行う。
- ・軽めの運動（活動）の時は、マスク着用で行う。
- ・複数の人が使用する道具は消毒する。
- ・大声を出しての活動は控える。（周りとの距離に気をつける）
- ・顧問の先生の話やミーティングなどはマスク着用とする。

○その他

- ・朝、体調が悪かったら必ず休む。絶対無理をしない。医療機関へ行って診てもらう。
- ・家族に体調不良者（風邪症状等）がいたら、本人は大丈夫でも休む。
- ・体調が悪い場合（発熱等）は、保健室へ。症状を診て対応する。
- ・咳やくしゃみ、鼻をかんだ後や共有のものを触った後は手洗いをを行う。
- ・使用したティッシュやマスクの処理は、教室にビニール袋を準備するので各自で行う。
袋の入口を縛りゴミ箱に入れる。
- ・教室や廊下では換気を常時行う。窓が締め切りになっていたら気付いた人が開けてください。
- ・図書室の利用については、貸し借りのみの使用とする。
- ・ハンカチやタオル、ティッシュを必ず各自持参する。
- ・休みの日の行動にも気を遣う。できるだけ不要不急の外出を避ける。
- ・仕事に行っている家族も職場にて十分感染症対策を行ってもらう。
- ・PCR検査等を家族が受ける場合には欠席する。結果が出るまで登校はしない。また、学校に連絡を入れる。休みの日でも校長の携帯電話まで連絡をする。
- ・感染してしまった人やPCR検査を受ける人たち、また、医療従事者等への誹謗中傷や偏見は絶対にないようにする。